

「日常のストレス」

怒り・憎しみ・憤り

疑い

恐れ・不安

傷つきやすさ

義務・責任

強迫観念

虚言・偽り

緊急時

緊張

グラウンディング

混乱・困惑

自己中心的

自制

羞恥心

性の問題

多忙

中毒・依存

被害者意識

皮肉・批判

疲労・消耗

敏感

不安定

保護

抑圧

欲望

怒り・憎しみ・憤り

G-1 不満と怒り

湧き上がる怒りの感情をコントロールできない。

E-4 ブラッケン・アルク

他人に対して従順さを装いながら、内心は敵意を抱いている。

E-7 コンパクト・ラッシュ

未練や後悔が多い悲しみの人生に憤慨する。「自分は人生で機会を与えられなかった」などと考える。

E-11 ファイアーゾーン

抑圧された感情が爆発して怒りとなる。怒りのあとに落ち込む。浮き沈みの激しいエネルギーのパターン。

E-19 ホリー・リーフ

自分を怒らせるような状況に対して過剰反応する。

E-37 レッド・ポピー

情熱のエネルギーをコントロールできず、フラストレーションから破壊的になる。

E-42 シープ・ソレル

不公平な状況に憤りをおぼえる。苦々しい思い。「どうして自分だけがこのような目に遭うのか。」

疑い

E-28 マリーゴールド

スピリチュアルな人やヒーラーたちが偽者であると疑い、それを暴こうとする。

E-29 マーシュ・シッスル

未知なるものに出会うと疑いを抱く。日常から抜け出せない。

恐れ・不安

G-5 恐怖

精神的な理由による恐怖。実際に何があるわけでもないのに、恐ろしく感じる。

G-21 不安定

常に心もとない感覚がある。自分に自信がなくて不安を感じている。

S-12 サイプラス・ロック・ローズ

深刻な恐怖。すべてを失い死ぬしかないと思う。自殺を考える。

S-23 ミルク・シッスル

心を開いた時に傷つくことを恐れる。幼時に母親から愛されず、自己愛や自尊心が低い。

S-30 シー・カンピオン

安心感がなく、常にびくびくとおびえている。

E-1 ベトニー

正体のわからない、潜在意識から生じる恐れ。

E-16 グレーター・セランダイン

非物質的なものを恐れて、右脳と左脳の間壁を作り、物質主義に走る。

E-27 マホニア

子供時代に植えつけられたような、根深い罪悪感から生じる恐れ。自分のことを「悪魔」だと感じる。

E-29 マーシュ・シッスル

未知なる状況に直面した時に、不安を感じる。

E-30 モス

自分の中の未知なる領域を恐れる。心の暗黒の部分に対する恐怖。

E-36 レッド・クローバー

感情を表に出すことを恐れて、自分の中で感情を遮断する。

E-46 スマック

自分の本来の力と可能性を認めることを恐れて、真の自分の役割を受け入れない。

A-8 ウォーター・デフィシエント

恐れが人生の変化を受け入れる足かせとなり、前向きに生きられない。

傷つきやすさ

S-4 ブラック・ローカスト

サイキック・アタックによってエネルギー的に傷つく。エネルギーを搾取される。

S-9 バターカップ

信頼していた人に裏切られるなどして、傷ついた経験から皮肉屋になる。

S-14 アーリー・パープル・オーキッド

アイデンティティを失い不安定な中で、傷つきやすい状態にある。

S-23 ミルク・シッスル

幼時に母親から愛されず、自尊心が低くて傷つきやすい。

E-9 ドッグ・ローズ

心傷つくような状況にあり、保護と安らぎを必要としている。

義務・責任

G-2 抑圧の子供時代

責任を負うことから逃れたい。自分で判断をしたくない。

S-32 ソロモンズ・シール

やらなければならないことを数多く抱えていて忙しい。

E-6 チャーロック

いつまでも責任のない子供時代に留まっていたい。成長したくない。

A-6 メタル・デフィシエント

子供時代のパターンを繰り返す。自分の行動に責任を持つことを受け入れ難い。

強迫観念

G-8 強迫観念

さまざまな考え事が頭の中をぐるぐるまわる。

E-15 フジ・チェリー

精神的に緊張していて問題や心配事が頭から離れない。

E-22 インディアン・バルサム

いろいろな考えが頭に浮かび、精神的にかき乱される。

E-35 ラグワート

感情的に刺激されることから強迫観念に悩まされる。

A-6 メタル・デフィシエント

ある考えにとりつかれる。同じ考えを繰り返して、そこから抜け出せない。

虚言・偽り

E-4 ブラッケン・アルク

親や先生など、支配的な人に対して従順なふりをする。

E-20 オネステイ

秘密を作ることでその場を支配する。嘘をつくことで自己主張する。

E-46 スマック

自分の豊かな才能を隠し、あたかも才能がないかのようにふるまう。

緊急時

G-12 ショックとトラウマ

あらゆる緊急時に。ショックを受けた状況から抜け出す。

E-23 アイビー

ショックで呆然としている。生きる気力を失う。

E-45 スター・オブ・ベツレヘム

ショックを和らげ、その影響が心身に残らないようにする。

緊張

E-15 フジ・チェリー

心身ともに緊張してストレスを感じ、リラックスできない。

E-18 ヒース・ベッドストロー

新たな生活をはじめたが慣れず、緊張してストレスになる。

E-22 インディアン・バルサム

いろいろな考えが頭に浮かび、精神的に緊張状態にある。

E-48 ツリー・マロウ

緊張感を原動力として意欲や活力の源とするため、リラックスできない。

E-54 ユー

固定観念にとられる頑固な気質で、自己防衛の意識から緊張している。

グラウンディング

G-19 グラウンディング

地に足がついていない。「今、ここ」に意識が定まっていない。

S-38 ウェルシュ・ポピー

人生を歩む途中で寄り道をして立ち止まり、本来の目的を忘れる。空想にふける。

E-23 アイビー

ショックのために呆然とする。意識が遠のく。

E-39 ローズベイ・ウィロウハーブ

環境の変化にふりまわされて無力に感じる。まわりの物事に翻弄される。

A-1 アース・デフィシエント

地に足がついておらず、安心できない。まわりのことを気にしてばかりいる。

A-2 アース・エクセス

地に足をつけ、「今、ここ」に安心してくつろいでいられる。

混乱・困惑

C-3 混乱

自分の進むべき道が見えずに混乱する。障害や問題に直面した時、客観的に自分を見ることができない。

E-33 オーク

混乱した状況の中で、自分自身も精神的に混乱してしまう。

E-44 ソープウォート

アイデンティティが移り変わる中で戸惑う。「私は何をしているのか」「どうすればいい?」

A-10 ウッド・デフィシエント

自分の人生の目標が見えない、もしくは非現実的で、進むべき道に戸惑う。

自己中心的

S-21 メドゥ・ルー

破壊的で自己中心的な欲望にかられる。健全な欲と破壊的な欲を見極められない。

自制

E-37 レッド・ポピー

情熱のエネルギーをコントロールできず、怒りとして爆発させてしまう。

E-47 トレイリング・セントジョンズ・ウォート

悲嘆から自暴自棄になる。

E-52 ワイルド・マロウ

無意識の部分で他人にコントロールされ、支配されている。

A-9 ウォーター・エクセス

自制心が強くプレッシャーにも負けずに努力する。感情もエネルギーも自己抑制している。

羞恥心

S-13 ドワーフ・パープル・ベッチ

性的なことに対する羞恥心。異性に興味があることを知られると恥ずかしい。

性の問題

S-13 ドワーフ・パープル・ベッチ

しばしば子供時代に植えつけられた価値観によって、性に対して羞恥心や嫌悪感、罪悪感がある。

S-37 タフテッド・ベッチ

性的な自己イメージの混乱。自己の性別に敬意をもてない。

S-43 アルジェリアン・アイリス

恋愛にのめり込みすぎてまわりが見えなくなる。激しい恋愛感情。盲目の愛。

多忙

C-14 平安

いつも忙しくしていて、人生の中に安らぎを見出せない。

S-32 ソロモンズ・シール

やらなければならないことを抱えすぎて、忙しくしている。

中毒・依存

C-7 束縛からの脱出

まわりの人や状況に依存していて、そこから抜け出すことができない。

C-8 強迫観念

強迫的な思考パターンに依存している。

C-20 急性の依存

さまざまな依存的状況に陥った時。

E-34 パイン・コーン

支配的な親や権力などにとらえられ、そこから抜け出すことができない。

E-41 スカーレット・ピンパネル

他人との間の感情的な依存関係。誰かに心を奪われてその関係を断ち切れない。あるいは誰かに束縛されている。

E-51 ホワイト・デッド・ネトル

親しい人や師に依存して、自分の心をその人に預けてしまう。

E-57 オリエンタル・ポピー

夢遊病のように依存的な状況へ入り込んでいく。

被害者意識

S-4 ブラック・ローカスト

誰かからサイキック・アタックを受けていると感じる。

E-17 ホークウィード

絶望的な気持ちで、自分は犠牲者だという感覚がある。

E-42 シープ・ソレル

「なぜ自分だけこんな目に遭うのか」という不公平さに苦しむ。

皮肉・批判

S-9 バターカップ

他人への信頼が裏切られたり、酷い目にあったりした経験から、皮肉っぽい偏見に満ちたものの見方をする。

E-28 マリーゴールド

科学的でないものを否定し、スピリチュアルな人たちやヒーラーを批判する。

疲労・消耗

C-1 不満と怒り

エネルギーを怒りとして発散したことで消耗し、無気力になる。

C-9 防御と浄化

外部からのネガティブな影響を受けて、エネルギー的に消耗する。

S-4 ブラック・ローカスト

他人からのサイキック・アタックによって疲労する。

E-31 ナスタチューム

変化のために必要なエネルギーを欠いている。

E-48 ツリー・マロウ

緊張感を日々の原動力としているために疲労していて、本来の力強さを発揮できずにいる。

E-56 アプリコット・ポピー

活力が不足しているために、人生に停滞感がある。

敏感

C-9 防御と浄化

外部からの影響に敏感で、ネガティブな影響を受けやすい。

E-19 ホリー・リーフ

他人の悪意に対して敏感で、感情的に反応して怒ってしまう。

E-33 オーク

まわりの慌ただしさに敏感で、自分まで巻き込まれて混乱してしまう。

E-34 パイン・コーン

他人が自分をどう思うかに敏感で、他人から気に入られたいがために、自分を表現できない。

E-39 ローズベイ・ウィロウハーブ

地に足がついておらず、まわりの変化に敏感で、自分も翻弄されてしまう。

E-53 ウィッチ・ヘーゼル

他人の期待に対して敏感で、それに応えようと努力し過ぎる。

不安定

G-1 不満と怒り

感情のエネルギーが不安定で、怒り出したり、無気力になったりする。

G-19 グラウンディング

地に足がついておらず、心ここにあらずとばかり、不安定になる。

G-21 不安定

常に不安で心もとない感覚があり、自ら運命の主人公になれない。

S-30 シー・カンピオン

幼時に愛情や保護が不足していたため、大人になってもビクビクしている。

E-11 ファイアーゾーン

エネルギー的に不安定で感情的になる。アップダウンが激しい。

E-39 ローズベイ・ウィロウハーブ

まわりの状況に振り回されて安定しない。確かなものや信頼できるものなど、もはやないように感じる。

A-1 アース・デフィシエント

他人の言葉が気になったり、他人に気を遣いすぎたりして、精神的に不安定になる。

保護

S-30 シー・カンピオン

幼い頃に母親の愛情や父親の保護を受けられず、自分は守られていないと感じる。

E-9 ドッグ・ローズ

落胆や悲しみの中で、保護と支えを必要としている。

E-19 ホリー・リーフ

人を挑発させるような状況でも、挑発に乗って感情的にならないように保護する。

A-4 ファイアー・デフィシエント

外の世界に心を開いても、まわりのネガティブな影響を受けないように守ってくれる。

抑圧

S-8 ブラッケン・アクウィアス

自分の感受性や直観を抑圧する。左脳的で論理的な思考に支配される。

S-9 バターカップ

本来の明るい性格を抑圧している。心を開かない。ひねくれたものの見方をする。

S-25 オクサリス

物事に抑圧されていると感じることで、どのチャクラがつまる。

E-11 ファイアーゾーン

抑圧された感情が積み重なり、最後に暴力的なエネルギーとして放出される。

E-28 マリーゴールド

ブラッケン・アクウィアスよりも、さらに感受性や直観を抑圧。直観的な人を否定して攻撃する。

E-36 レッド・クローバー

感情を表面に出すことを恐れて抑圧する。

欲望

S-19 リリー・オブ・ザ・バレー

手に入れることのできないものが、欲しくてたまらない。

S-21 メドウ・ルー

破滅的な結果に至るような、過ぎた欲望にかられる。

S-43 アルジェリアン・アイリス

恋愛において相手を求め過ぎる。性欲のコントロールがきかない。